



## 《高等部1年 職場見学》

12月5日（火）に、A・B・Cの3コースに分かれて職場見学に行きました。

Aコースは、『矢崎部品ものづくりセンター』と『ベイシア吉田店』、Bコースは、『第2こづつみ作業所』『ワークセンターやまばと』『ワークセンターあさがお』、Cコースは『焼津の空と大地と』へ行きました。1月末に控えている職場実習に向けて、実際に働く場所を見学することで、実習への意識が高まりました。仕事内容は、学校で行っているような作業もありましたが、ほとんどが企業から請け負っている下請けの作業でした。

賃金も発生するため、求められる水準もあるということが分かりました。車の部品の組み付けや100円ショップで売っている商品の袋詰めなどもあり、色々な作業を見て、「働く」ということがどんなことなのか確認することができました。

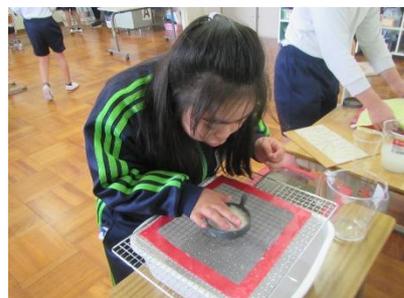


## 《小学部 「中学部進学に向けての学習」》

小学部6年生は、1月の生活単元学習で中学部進学に向けた学習を行い、新しい学習に期待する姿が見られました。

小学部卒業後に中学部に進学することが分かり、楽しみにしたり、「素敵な中学生」になるために今必要なことに取り組んだりすることを学習しました。また、中学部体験や中学部の先生の話の聞いたり、動画を見たりして、中学部への期待感や安心感（自信）をもつこと、進学に向けて中学部体験に取り組み、自分ができていることを考え、実践することを目標に行いました。

授業では、「挨拶をする」「返事をする」「身だしなみを整える」「時間を守る」ことを意識するため、個々に目標を立てて毎日チェックしたり、作業練習の中で確認をしたりしてきました。中学部の見学や体験を通して、中学部進学に向けて、自分の目標をもち、中学部で頑張りたいという期待感を膨らめることができました。



# 《 中学部 保護者進路学習会 》

11月2日（木）に、『将来の生活に向けて』というテーマで保護者向けの学習会を行いました。島田の空と大地と（就労移行支援事業所）施設長 鮎澤孝子様と、ミライ相良（就労継続支援 A 型事業所）サービス管理責任者 高塚むつ代様にご講話を頂きました。

学習会では、福祉系就労サービスの内容や企業就労した卒業生の実例、社会に出たときに大切な力について教えていただきました。



## 島田の空と大地と 【サービスを利用している方】

- 一般企業で働きたい意欲のある方
- 挑戦する気持ちがある方
- どのような仕事が合うのかを知りたい方
- 働くための準備を整えたい方



### 【今から取り組んでいくこと】

- 挨拶は自分から（言葉が苦手な人は、目を見て頭を下げられるようになること）
- 困ったときは、周りの人に自分から伝える
- 家庭の役割に取り組み、力を伸ばしていく  
（意図をもって役割を与える。段階を踏んでスキルアップしていく。）
- 何か新しいことをするよりも、今できること1つ1つの質を高める

## ミライ相良 【サービス利用の際に大切なこと】

- 働きたいという気持ちがあること（なぜ働きたいのか）
- 気持ちのよい挨拶、返事、言葉遣い、お礼、自分の気持ちを伝えられること
- 社会一般のルールを守ること
- 自分の望む生活を送るために、「働く」という目標があること



### 【今から取り組んでいくこと】

- 事業所をたくさん見学する  
（理念、仕事内容、雰囲気、通えるかどうか、就職支援があるかどうか）
- 失敗を恐れずに挑戦する  
（失敗したら親子で一緒に考えて、うまくいったら一緒に喜んで）
- 子どもの課題と親御さん自身の課題を整理する  
（なんでも手伝ってあげていないか、自分で行う・自分で考える経験をさせる）

